



読者の声

読者の皆様から寄せられた
「水とともに 2023・夏号」へ
のご意見・ご感想を紹介します

九州北部では最近「線状降水帯」が出現し、河川の流量を調整する必然性が高まっている気がします。本記事では「降水時最高水位の見直し」により「洪水調節容量増大」に触れられており、降水被害の軽減が図られることが期待されると感じました。

(特集 九州が熱か!!) (50代・男性)

みなかみ3ダム・春の点検大放流、3ダムの特徴がよく表れている迫力ある写真がとてもよかったです。読んでいて放流イベントに行ってみたいという気持ちが高まりました。

(トピックス 首都圏の水がめ) (40代・女性)

トピックスの「夏だ!ダムカレーを食べに行こう!」はとても興味がわきました。ダムカレーがあることは知っていましたが、ほんの一部だと思っていましたので、各地で販売されていることに驚きました。

(トピックス 夏だ!!ダムカレーを食べに行こう!) (60代・男性)

「シニアカ」の杉田さんの「忘れられない・・・」のお話は心に沁みました。地味なお仕事に見えますが、大切な水を守るために長年ご尽力されている方々のお話は若い人にも大変ためになる話だと思います。

(シリーズシニアカ) (50代・女性)

主な 本号の ご紹介施設

P2 福岡県:寺内ダム
特集 令和5年7月豪雨時における
寺内ダムの洪水調節効果について

P8 群馬県:矢木沢ダム
トピックス 水の日・水の週間の紹介

P23 三重県:加佐登調整池・宮川調整池
水機構ニュース

P23 京都府:日吉ダム
水機構ニュース

P6 高知県:早明浦ダム
トピックス 早明浦ダム再生事業起工式を開催

編集 後記

厳しい暑さが続いておりますが、いかがでしょうか。秋といえば食欲の秋と言われますが、私は秋の食べ物の代表として秋刀魚がぱっと浮かびます。皆さんは何が浮かびますか?

本号では機構施設周辺の魅力的な秋の風物詩を紹介しております。ぜひ、機構施設やその周辺の美しい自然を発見してみてください。また、今年の7月に福岡県の寺内ダムで発生した豪雨に伴う緊急放流を特集し、8月に行った水の日・水の週間も紹介しております。ぜひ、ご覧ください。

編集・発行 独立行政法人 水資源機構
〒330-6008 さいたま市中央区新都心11番地2
総務部広報課 TEL.048-600-6513 (直通) FAX.048-600-6510

安全で良質な水を安定して
安くお届けすること、
それが水資源機構の仕事です

リサイクル適性 (A)

ISSN 2187-8048

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



ホームページ
<https://www.water.go.jp>



Twitter
https://twitter.com/jwa_pr



Facebook
<https://www.facebook.com/jwaPR>



Instagram
https://www.instagram.com/jwa_pr